

# 新庁舎建設アドバイザー会議ニュース

## 第7回、第8回開催報告

第7回開催日：令和6年1月31日

第8回開催日：令和6年5月23日

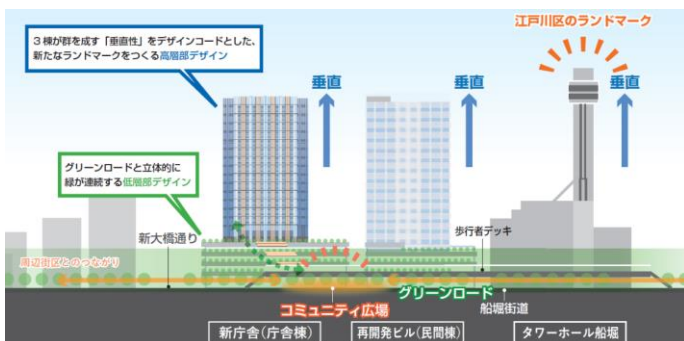
基本設計の検討を進めるため、新庁舎建設アドバイザー会議を開催しました。会議では基本設計の進捗を報告し、これまでに策定した「基本構想・基本計画」「基本設計方針」との整合性を確認し、意見を頂きました。

### 《第7回》

基本設計の中間報告を行いました。  
主な報告内容を委員から頂いた意見とともに紹介します。

#### ● 都市景観と調和する外観デザイン

- ・計画地周辺はタワーホール船堀をランドマークとした、都市のスカイラインが形成されています。ここに新庁舎が加わることで、船堀駅周辺地区のランドマーク性が更に高まります。



船堀街道に面した西側立面-3棟が群を成す新たなランドマークのイメージ-

(委員意見)

- ・外観や外装形状について、長期的な地域のランドマークとしての観点でも検討して欲しい。

#### ● 災害対策本部

- ・災害対策本部は高天井とし、数十台で構成するマルチディスプレイの視認性の向上を図り、情報収集や共有を効率化します。



災害対策本部のイメージ(災害発生時のレイアウト)

(委員意見)

- ・高天井となり多くのモニターを確保したことは、災害時において、多くの関係者の視認性を高め、情報共有に有効である。

#### その他の主な意見

- ・オンライン会議が快適な環境で行えるよう、インターネット環境等の整備をしっかりとって欲しい。
- ・バリアフリートイレを多く設置することは、妊婦や乳幼児連れ、高齢者や障害者の介助者など、様々なニーズに対応したバランスの良いものになっている。
- ・船堀駅周辺地区まちづくりの中にある庁舎としての位置づけができれば、緑化やコミュニティの課題も一緒に考えていくことができる。

# 新庁舎建設アドバイザー会議ニュース

## 《第8回》

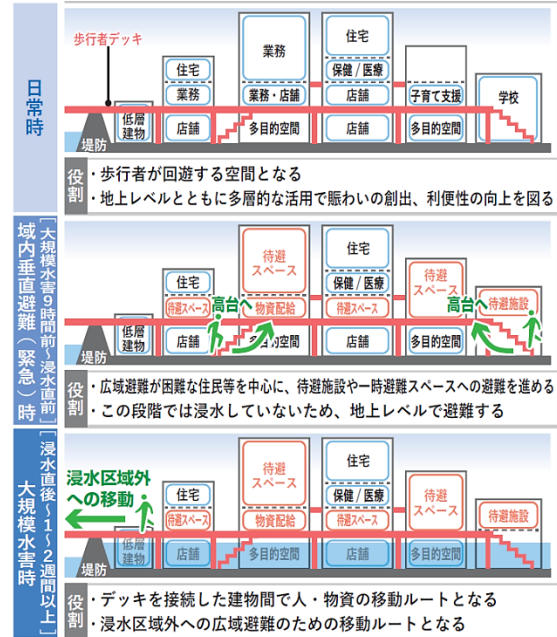
基本設計の策定に向けて、最終報告を行いました。  
 主な報告内容を委員から頂いた意見とともに紹介します。

### ● 水害対策

- ・ 歩行者デッキで堅固な建物をつなぎ、大規模水害から区民を守る「高台まちづくり」を実現します。
- ・ 庁舎2階につながる歩行者デッキは、洪水・高潮による水害時の想定浸水高さ以上に設定します。

(委員意見)

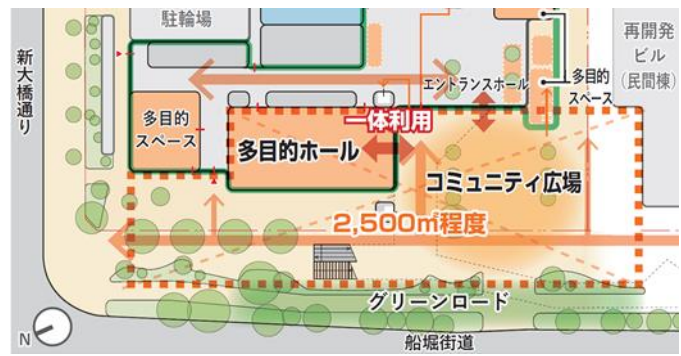
- ・ 新庁舎の防災機能は、地域の価値を高めることにつながり、浸水対応型市街地モデルとなる。



高台まちづくりの考え方 (概念図)

### ● コミュニティ広場

- ・ コミュニティ広場はグリーンロードと一体的に整備し、まちにひらかれ、区民が日常的に集まりやすい賑わいの場となるよう計画します。



1階平面イメージ

(委員意見)

- ・ コミュニティ広場は、グリーンロードや隣接する広場と一体の空間となるため、江戸川区らしさを演出できるルールづくりを検討する必要がある。

### その他の主な意見

- ・ 「基本構想・基本計画」「基本設計方針」の検討段階で議論されてきたことが反映された設計となっている。
- ・ 垂直性を強調した外観デザインを実現するために、新庁舎と再開発ビルで今後も調整することが重要である。
- ・ アトリウム空間について、植栽のメンテナンスも考慮した管理体制の検討が必要である。

～アドバイザー会議で頂いた意見を踏まえ、新庁舎建設を進めます～



新庁舎建設の詳細は、区ホームページ  
 (左記二次元コード) をご覧ください。

発行：新庁舎・施設整備部新庁舎整備課  
 電話：03-5662-2605